

警察官等を騙った特殊詐欺事件の発生について

- 1 認知日
令和7年12月24日（水）
- 2 発生日
令和7年12月23日（火）午後4時0分ころから同日午後5時0分ころまでの間
- 3 被害品
キャッシュカード 1枚
- 4 被害者
田辺市内居住の80代女性
- 5 状況

令和7年12月23日午後4時0分ころ、被害者の自宅固定電話に大手家電量販店を名乗る男性から電話があり、被害者に対し、被害者の本名を言って確認をとった後、「60歳くらいの男性が80万円くらいのテレビを買いにきました。あなたがお願いしたのですか」と質問しました。

被害者は「知りませんよ」と答えたところ、男性は「詐欺ですね。このような中国人グループの詐欺が流行っています。私から警察に連絡します」と申し立て電話を切りました。

その後すぐ、警察官を名乗る男性から「今回の事件のことで調べる必要があります。あなたの住所や持っているキャッシュカードの暗証番号などを教えて下さい。」と電話があり、被害者は住所やキャッシュカードの情報を教えました。

さらに、同男性は「本日午後5時ころ、自宅に人を向かわせます。明日、午前9時に電話します」などと言い、電話を切りました。

同日午後5時ころ、被害者の自宅に年齢30歳から40歳くらいの男性が訪ねてきて、被害者に対し「あなたのキャッシュカードを停止するので、この封筒に入れて持っておいて下さい」と言い、被害者からキャッシュカードを受け取ると、封筒にキャッシュカードを入れたように見せかけた上で封筒をテープで封印し被害者に「これはしばらく使えないので、持っておいて下さい」と封筒を被害者に返して出て行きました。

本日、午前9時になっても警察から電話がないことで被害者が不審に思い、封筒の中身を確認したところキャッシュカードが入っておらず、詐欺であることに気付いたものです。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24時間）しています。

警察官をかたる詐欺が多発しています。

警察官が「資金調査」などを理由にお金を振り込ませたり、お金を回収したりすることは絶対にありません。

そのような電話があれば、詐欺を疑って、すぐに『ちょっと確認電話』にて確認してください。